

みんなで防ごう土砂災害

6月は土砂災害防止月間、防災対策強調月間
6月1日(月)～7日(日)はがけ崩れ防災週間

梅雨や台風の季節を迎え、大雨による土砂災害に備えるため、県と市では毎年この時期にパトロールを行い、土砂災害危険箇所などの点検、周辺住民への周知、啓発活動を行っています。

土砂災害から身を守るため、防災情報を正しく理解し、避難経路、避難場所をあらかじめ確認するなどの「日ごろの備え」と、雨量情報や前兆現象などに注意して「早めの避難」を心がけてください。

県や市による事業

急傾斜地の崩壊やがけ崩れなどから生命・財産を守るため、県や市では次の補助制度を実施しています。

■急傾斜地崩壊対策事業（実施主体：愛媛県）

採択条件：①がけ崩れによって著しい被害を受ける恐れのある人家が、おおむね10戸以上②がけの高さが10m以上③がけの傾斜度が30度以上④移転適地がないこと

負担割合：

国・県 98.2%
市 1.8%
受益者 0%



(大浜地区)

■がけ崩れ防災対策事業（実施主体：西条市）

採択条件：①自然がけ
②がけの高さが5m以上
③がけの傾斜度が30度以上

負担割合：県 60.0%
市 27.5%
受益者 12.5%



(市之川地区)

雨量情報に注意

降水量が1時間に20ミリ以上、または降り始めてからの連続雨量が100ミリを超えた場合は十分な注意が必要です。

★次のホームページで、雨量情報等が確認できます。

○西条市雨量情報 <http://www.i-sensor.com/pv/saijyo/>

○愛媛県河川・砂防情報システム

<http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/>

○リアルタイム川の防災情報（国土交通省）

<http://www.river.go.jp/>

○えひめ河川メール

（愛媛県河川情報アラームメールサービス）

<http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/>

※登録はこちら ▶



土砂災害の前兆現象

土石流

・山鳴りがする

・雨が降り続けているのに川の水位が下がる

・川の流れがにごり、流木が混ざりはじめる

特徴：谷や斜面にたまった土・砂・石などが、集中豪雨などの大量の水とまじり合って一気に流れ出てくる。



地すべり

・地面にひび割れができる

・沢や井戸の水がにごる

・斜面から水が吹き出す

特徴：比較的緩やかな斜面において、粘土などのすべりやすい層を境に、その地面がズルズル動き出す。



がけ崩れ

・がけからの水がにごる

・がけにひびが入る

・小石がパラパラ落ちてくる

特徴：地面にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、斜面が突然崩れ落ちる。



問合せ

市庁舎新館3階 港湾河川課 TEL0897-52-1543

水害への万全な対策を！ 砂の配置場所を確認しておいてください

これから集中豪雨が起きる時期を迎え、すばやく対応するためには日ごろからの備えが重要となります。みなさんの身を自ら守るためには普段から次のようなことに心がけ、準備・確認をしましょう。

- ① 住んでいる地域で過去に水害、土砂災害があったか確認
- ② いざというときの避難場所、避難経路の確認
- ③ 非常時に持ち出す荷物の準備
- ④ テレビやラジオなどで最新の天気予報を確認
- ⑤ 万一災害が大きくなった場合には、隣近所助け合って避難
- ⑥ 自宅から一番近い土のう用の砂置き場（消防本部が市内各所に配置）を確認 ※右表参照

▼市内の水防用砂置き場一覧表

地区	砂置き場	地区	砂置き場
西条	東消防署	東予	旧吉井幼稚園地内南側
	福武新田児童遊園の東側		中城公園地内東側 (東予総合支所北側)
	J A 西条大町支所の東側		吉岡分団第1部詰所横
	飯岡分団蔵置所		吉岡分団第3部詰所横
	神戸分団蔵置所		吉岡小学校 プール跡地内の東側
丹原	禎瑞分団蔵置所	小松	三芳分団第1部詰所横
	丹原総合支所東側駐車場 (駐車場の北西側)		旦之上水防倉庫横
	光下田蔵置所		黒谷集会所 南方の空き地
	田野上方水防倉庫横		西消防署
	北田野水防倉庫横		小松分団車庫横
	石経水防倉庫横		石根水防倉庫前
関屋水防倉庫横			
鞍瀬小学校跡地入口西側			

問合せ 消防本部警防課 TEL0897-56-5119